

総合振興計画とは、本市のまちづくりのビジョンを明らかにして、それを実現するための施策を体系的に示した重要な計画です。計画の策定にあたっては、「市民意識調査」や「ぎょうだ夢づくり会議」などで、市民の皆さんからいただいた意見を十分に踏まえながら庁内で検討を重ねてきました。

このたび、今後のまちづくりの枠組みを示す基本構想の原案がまとまり、市民の代表によって構成される「総合振興計画審議会」に諮問しましたので、その概要をお知らせします。

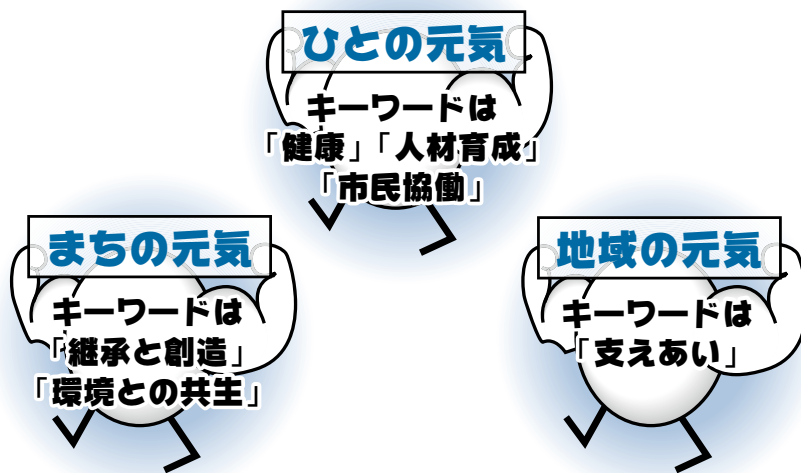


## 基本構想（原案）

### まちづくりの基本理念

3つの“元気”を柱とした基本理念とそれぞれのキーワードを定め、目指すべきまちづくりの方向を市民と行政が共有することで、協働のまちづくりを進めます。

#### 『ひとの元気・地域の元気・まちの元気』



### 目指すべき将来像

#### 『古代から未来へ 夢をつなぐまち ぎょうだ』

埼玉県名発祥の地である本市は、古代から続く悠久の時の流れとともに、豊かな自然と輝かしい歴史、そして薫り高い文化をはぐくんできました。

こうした先人から受け継いだまちの“財産”に誇りを持ち、守り、継承し、また、市民と行政との創意工夫によるまちづくりを進めることで、未来の市民へ夢をつなぎ、活力と希望に満ちたまちを目指します。

市では、平成23年度から平成32年度までを計画期間とする第5次行田市総合振興計画を策定しています。

第5次行田市総合振興計画の  
策定を進めています